

あなたと越えたい...。編集する

2014 年 07 月 06 日 23:56 友人の友人まで公開

6 view



「♪あなたと越えたい...」 といえば、

天城越え～🗝️

というわけで、今回はマイミクさんに誘っていただき参加しました、天城山。初夏の(いや真夏日だったけど)、とっても穏やかな一日でした～🍀

【2014.6.1】

吉祥寺でマイミクさんに拾っていただき、さらに今回のリーダーと待ち合わせるべく、向かった先は「箱根くらかけゴルフ場」。まず、ここが絶景だった。



富士山、箱根の山々、芦ノ湖、松、青空…。朝からこの景色をみただけで、おなかいっぱい🍱

ここから天城高原ゴルフ場まで車で移動し、別の山仲間さんと合流後、総勢 8 名で出発👉

全国各地で真夏日となったこの日、天城山も例外に漏れず…。と、駐車場の地熱を浴びながら思っていたものの、いざ歩き始めると、森の中はそこまで暑くもなし。新緑というには遅いのかもかもしれないけれど、それでも天気が良く、明るい森の中を気持ち良く歩き通すことができました～。





また、シャクナゲで有名な天城山。全国からそれを目当てに団体登山客が実に多かった。特に、登山口～万三郎は、シャクナゲロードとも言われているが、残念ながら見ごろは先週で終わってしまったようで...、すれ違った登山客いわく、見られるのは「熟女」のようなシャクナゲとのこと。それでも、





少し登山道の脇に入ったりもしたが、(熟女の!?)シャクナゲを無事に見れました🍵

万三郎～万二郎は下って登っての稜線。ここも森の中の稜線なのだが、

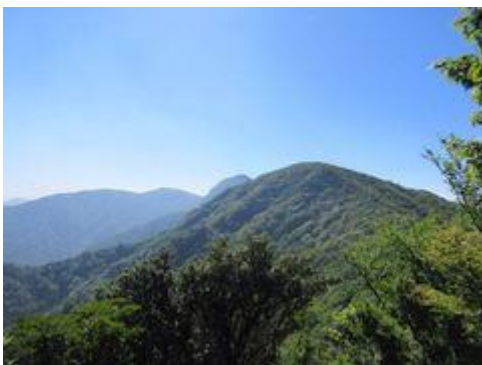


アセビのトンネル。ちなみにアセビは有毒植物で、馬が食べると酔った状態になることから「馬酔木」と書くらしい。でも、別にアセビを食べるわけでもなく、素敵なトンネルでした😊

また、今回はほとんどが樹林帯の中だったのだが、それでも時々すがすがしい眺望が✨



万三郎手前の登り付近。青空に、浮かんでますよ、富士の山～🌄



馬ノ背付近から。本日歩いてきた万三郎方面。こんもりした森の中でした🍀



馬ノ背付近から、こちらは南側へ続く稜線。もしここを歩いたなら、その先にあるのが太平洋🌊

-----

さて、今回特筆すべきが、ランチタイム。今回のリーダーは実にエンターテイナーで、日帰りなのにみんなのランチのために、40 リットルザックを 2 つ持ってくる人。(もちろんザックの中は、豪華食材やら、フライパン(×2)やら、ビールやら…。これをみんなで分担して運びます。)

ちなみに、リーダーは元シェフとのことですが、それにしただってここまで山でやってしまうのか!? というプロのなせる技を一挙公開～👂👂

まず、前菜のサラダを作るだけでも盛り付けに時間を要するようで、その間におなか为空いても食べられるようにとの配慮から、こちらをいただきました。





卵焼き。甘くておいしい。ミニトマトもブロッコリーも元気になります 🍷

そして、サラダ。具材の種類が豊富で、肉は国産とオーストラリア産を両方用意してくるほど。まあ、こちらを見てのとおりで



サラダ係さんは、シェフから盛り付け方の指導も受けていたような!? これに特製ポン酢かごまだれをかけて食べます。もうこれだけで十分堪能!? 🍷

その一方で、本日のメインディッシュを作ります。まずは、



具材炒め。この具材が、しいたけ、たまねぎ、パプリカ、コーン、ソーセージ、魚介類、その他の具材でなんとも色鮮やかになったところで、最後に 3 種類の香辛料で味を調えます。次に



リーダーが自宅で下拵えをしてきたチキンライスを、一見ホットサンドのようなフライパンに載せ、



先ほど炒めた野菜を少し混ぜてから、





温めます。わざわざ温めるためだけに持ってきたんですね、このホットサンド式のフライパン💡

そして、待つこと 10 分間(その間、両面を温めています)。お皿にレタスや水菜等を敷き、チキンライスをよそり、



先ほど温めきれなかった炒めた野菜を盛りつければ、出来上がり♪



タコライス。

さすがにここまで手の込んだことをしていただくと、文句無しで美味!! 🤗👍

さらに食後は、



特製ポットで淹れるコーヒー。そのうえ、



デザートはあんもち。もちろんフライパンで加熱。

こうして、ランチに 2 時間以上は費やしたのでありました～。おなかが苦しい 🤢

-----

🔥 御前の湯（ごぜんの湯） ¥540/人



畑や民家の中に突如現れた温泉。

こちらはご主人がご自身で掘り起こして作った温泉で、湯治客もくるとか。洗い場は狭く、温泉に浸かるだけのスペース(露天)が竹垣で囲われている、そんな簡素な温泉でしたが、いい雰囲気でした。

-----

というわけで、天城山。登山道は整備されており、特に危険な個所もない山でした。今回は天城高原からの周回コースでしたが、森の中を抜ける縦走路もあるようで、長丁場のハイキングができそうな山です。

そしてなにより今回は、朝から晩まで平和に過ごせた一日でした。みなさま、ありがとうございました🍷🍷